

議会だより

第142号

令和元年  
8月13日発行

# 東くしら

発行 鹿児島県東串良町議会  
編集 広報広聴常任委員会  
電話 0994-63-3132(直通)



緊張したけど上手に踊れたよ。

関連記事 P.18

柏原定住促進が始動・・・2  
一般質問「有害鳥獣対策」・・・6  
クイズ・・・17

# 始動!!

令和元年第2回定例会は、6月11日から6月20日までの10日間の会期で開きました。今定例会では、同意1件、単行議案1件、補正予算2件、陳情1件等を審議しました。（議案等に対する議員の賛否状況はP.4に掲載）

また、一般質問には7人の議員が登壇し、執行部に質問を行いました。（関連記事P.6～P.13）

## 令和元年度補正予算

会計名	補正額	補正後の総額	主な内容（歳出）
一般会計	1億4000万円	48億3400万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政調整基金積立金</li> <li>・柏原定住促進工事請負費</li> <li>・危険廃屋解体撤去補助金</li> <li>・農政支援システム （地図情報システム）導入委託料</li> <li>・ルピナスロードの補修工事費 （木柵、歩道修繕）</li> <li>・圃場整備事業負担金</li> <li>・プレミアム付商品券業務委託料</li> <li>・町民運動場の修繕費</li> </ul>
介護保険特別会計 （保険事業勘定）	2536万円	9億9636万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・返還金</li> <li>・一般会計繰出金</li> </ul>

## 補正予算

一般会計、特別会計を、すべて原案のとおり可決しました。柏原小学校裏の土地を活用した、柏原の定住促進工事費（4400万円）やルピナスロード周辺の木柵や歩道の補修工事費（1000万円）等が計上してあります。各会計の主な補正額は、次のとおりです。

## 予算の質疑

**問** ひき家が完全に終結するのはいつか。

**答** 「12月末までにひき家完了」で住民の方に合意書を交わしている。現在のところ10月末には完了予定である。

**問** 小学校エアコン設置に国の補助金が少ないのでは。国の補助は3分の1となっている。エアコン設置にかかる全ての費用が補助金の対象ではなく、たとえば、高圧受電設備は補助対象外である。

**答** エアコンの設置が終わるのはいつか。エアコン設置は8月末には完了予定だが、高圧受電設備まで取り付け終わるのは、9月30日を予定している。

**問** 鳥獣害対策でワナと監視カメラ等を購入するとあるが、46万円の予算で足りるのか。

**答** 内訳は、監視カメラ1台が4万円、その他、箱ワナ（大・中・小）等を購入予定。

**問** 子ども子育て支援の環として10月から保育料の無償化が始まるが、対象世帯の課税、非課税に関係なく、すべての子ども達の保育料が無償化されるのか。

**答** 0歳から3歳未満の子どもの保育料については、非課税世帯のみが無償化の対象となる。3歳以上については、課税・非課税に関係なく全ての子ども達の保育料が無償化される。

**問** 過疎債ソフト事業はどういった事業に充当しているのか。

**答** 敬老年金給付事業や高齢者訪問給食事業、子育て事業等に充当している。



▲歩道が整備されるルピナスロード（コミュニティ広場隣接）

令和元年  
6月議会

# 柏原定住促進事業



赤囲みが柏原定住促進事業予定地  
(柏原小学校隣地)

## 教育長の任命



### 天神 康男氏

天神康男教育長（池之原1937番地3）  
が任期満了により、町長から再任の提案が  
ありました。

審議の結果、全会一致で同意しました。  
任期は3年です。

## 陳情1件を採択

■教職員定数改善と義務教育  
費国庫負担制度2分の1復元  
をはかるための、2020年  
度政府予算に係る意見書採択  
の要請について

▼陳情者 小蓬原昭雄（新川  
西4995-11）

▼審査結果 全会一致で採択  
国の関係機関へ意見書提出。

### 〈意見書の主な内容〉

1. 計画的な教職員定数改善  
を推進すること。
2. 教育の機会均等と水準の  
維持向上をはかるため、義務  
教育費国庫負担制度の負担割  
合を2分の1に復元すること。

## 防災・減災特別委員会 全会一致で設置

### 【設置の目的】

地震・津波・台風等の自然  
災害による一次災害や二次災  
害を極限に抑えるための対策  
や、交通災害を引き起こさな  
い道路整備対策等、住民の安  
心安全につながる住生活環境  
の向上に係る政策を調査する  
ため。

◆この特別委員会は、議長を  
除く9名の議員で編成してい  
ます。

- 委員長 宮地 利雄
- 副委員長 小川 香織

## 森林環境譲与税基 金条例を制定

森林環境譲与税の創設に伴  
い提案があり、審議の結果、  
全会一致で原案可決しました。

### 森林環境譲与税とは？

手入れが行き届いてい  
ない森林を整備するため  
「森林環境税」を創設す  
る法律が参院本会議で可  
決、成立した。2024  
年度から個人住民税に上  
乗せして1人当たり10  
00円を徴収する。私有  
林の面積や林業就業者数  
などに応じて市町村に配  
る。間伐による林道整備  
や放置された森林の整備  
費用に充てる。

2019年度から徴収  
開始までの5年間は国の  
借金を使い、森林環境譲  
与税として都道府県や市  
町村に配分する。202  
4年度に森林環境税が創  
設された後、一部の税収  
を借金返済に回す。

# 6月議会

## 議案等に対する 議員の賛否状況

**採決**とは、議長が議案等について出席議員に賛否の意思表示を求め、それを集計することを言います。

**表決**とは、議員が議長の採決に応じて、賛成・反対の意思表示をし、議会の意思決定に参加することを言います。表決には、起立によるもの、投票によるもの、異議の有無の確認のみを諮る簡易採決の方法があります。

※過半数で議決すべき場合には、議長には表決権がありません。

議案等の 番号	件名	賛否の意思表示										議決結果
		小 川	児 玉	瀬 戸 山	牧 原	西 園	泊	前 田	上 園	宮 地	田 之 畑	
発委第3号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
発議第1号	防災・減災特別委員会の設置に関する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
同意第7号	教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第26号	東串良町森林環境譲与税基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第27号	令和元年度東串良町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議案第28号	令和元年度東串良町介護保険事業（保険事業勘定）特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
陳情第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2020年度政府予算に係る意見書採択の要請について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択

## 請願・陳情をしませんか

町政についての要望や希望などを、請願書や陳情書として町議会にどなたでも提出することができます。請願は、1人以上の紹介議員（署名又は記名押印）が必要ですが、陳情は紹介議員は必要ありません。

（陳情書の様式例）

○年○月○日

東串良町議会  
議長 ○○○○ 様

(陳情者) 住所  
氏名 (印)  
電話番号

件名 ○○○○○○についての陳情書

【趣旨】

-----

-----

-----

-----

《作成について》

- ・左記は陳情書の様式例になります。
- ・請願書については、紹介議員の署名又は記名押印が必要です。また、件名「○○○○○についての陳情書」の陳情書の部分を請願書として作成してください。
- ・陳情者の住所、氏名、押印は必須です。
- ・法人の場合には所在地、その名称及び代表者の氏名を記載し押印してください。
- ・陳情者が複数の場合は、その代表を明記してください。
- ・陳情者の住所、氏名は一般に公開されます。
- ・陳情書は1件ごとにその趣旨を簡明に記載してください。また、必要によっては地図や写真等を添付してください。

《提出について》

- ・陳情書は議会事務局でいつでも（開庁日）受け付けています。原則、受付日以降に開会される定例会で取り扱われず。
  - ・定例会は年4回（3月、6月、9月、12月）あります。
- ※ご不明な点は議会事務局へお問い合わせください。

（TEL 63-3132）

(備考：○…出席 ×…欠席 △…同日複数会議で1会議に欠席 遅…遅刻 早…早退 他…他の公務 -…該当なし)

日付	会議・行事等	小川 香織	児玉 勇治	瀬戸山 譲一	牧原 完治	西園 貞美	泊 重巳	前田 隆	上園 ミキ	宮地 利雄	田之畑 稔
5/7	第2回臨時会本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5/8-9	県議長会議員研修会及び郡議長会全議員研修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5/13	広報広聴常任委員会	○	-	○	-	○	-	-	-	○	○
5/27	議会運営委員会	-	○	○	○	○	-	-	-	-	○
5/28-30	郡議長会正副議長研修会	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○
5/31	広報広聴常任委員会	○	-	○	-	○	-	-	-	遅	○
6/7	議会運営委員会、全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/11	第2回定例会本会議、全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/12	各常任委員会	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
6/13	各常任委員会、東串良町国保運営協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/14	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/17	第2回定例会本会議、広報広聴常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/18	各常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/19	教育産業常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/20	第2回定例会本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/20	教育産業常任委員会	-	○	○	-	-	-	○	○	○	○
7/2	全員協議会、広報広聴常任委員会	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
7/5	広報広聴常任委員会	○	-	○	-	×	-	-	-	○	-
7/12	広報広聴常任委員会	○	-	遅	-	×	-	-	-	○	-
7/16	教育産業常任委員会	-	○	○	-	-	-	○	-	○	○
7/18-19	郡議長会正副議長・正副委員長・事務局職員研修会	○	○	○	○	○	-	-	-	×	○
7/19	全員協議会、防災減災特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

\* 議長の公務一覧 \*

日付	用務	場所	備考
5/8	鹿児島県町村議会議長会臨時総会	ウェルビューかごしま	
5/10	遺族会総会、農業再生協議会総会	東串良町役場	教育産業委員長も農業再生協議会総会出席
5/15	町老人クラブ連合会定期総会	東串良町高齢者福祉センター	
5/16	大隅4市5町保健医療推進協議会監査	東串良町役場	
5/20	大隅4市5町保健医療推進協議会総会	鹿屋市役所	
5/21	商工会総会	総合センター	総務民生委員長も出席
5/22	大隅総合開発期成会総会等	ホテルさつき苑	教育産業委員長も一総会出席
5/27	シルバー人材センター定期総会	総合センター	
5/28-30	全国議長会正副議長研修会、郡議長会正副議長視察研修	東京国際フォーラム、千葉県	副議長も出席
6/3	ほ場整備推進協議会	東串良町役場	副議長と教育産業委員長も出席
6/6	水稻航空防除協議会総会 郡議長会定期総会	J A 東串良支所 錦江町役場	
6/27	東串良町和牛振興会総会	J A 東串良支所	教育産業委員長も出席
6/29	第19回肝属地区体育大会の応援	ジャパンアスリートトレーニングセンター他	
7/5	第1回学校給食共同調理場運営委員会	東串良町役場	
7/9	消防組合議会勉強会及び臨時会	大隅肝属消防組合多目的研修棟	児玉議員も出席
7/11-12	鹿児島県町村議会議長会正副議長研修会	マリンパレスかごしま	11日は副議長も出席
7/16	令和2年度公立高等学校生徒募集定員策定等に係る地区説明会 大隅地域市町議会議員協議会役員会	鹿屋市中央公民館 鹿屋市役所	
7/17	第25回大隅経済地域開発推進協議会定期総会	かのや大黒	
7/25	令和元年度東串良町みどり推進協議会総会	東串良町役場	
7/29-30	大隅総合開発期成会中央要望	衆議院第二議員会館、東京都	



# 一般質問

# 町政を問う

## 一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をただすことです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。

本町議会の質問時間は、質問と町長等の答弁をあわせて1人60分以内となっています。

### 牧原 完治 (7ページ)

- 特別養護老人施設の待機者への対策
- 有害鳥獣対策

### 児玉 勇治 (8ページ)

- 防災（地震後に巡回活動の対策を取ったか）
- 柏原の振興

### 瀬戸山 譲一 (9ページ)

- 町長の公約実現状況
- 唐仁古墳周辺と下伊倉の整備と活用

### 宮地 利雄 (10ページ)

- 就学援助制度の拡充
- 会計年度任用職員制度の準備と処遇 等

### 小川 香織 (11ページ)

- 町の財政状況
- 通学の安全対策
- 小中一貫教育の取り組み 等

### 西園 貞美 (12ページ)

- 過疎対策事業債の活用

### 泊 重巳 (13ページ)

- 町長のトップセールス
- 町長の選挙公約の達成度

※掲載内容については、質問者が質問と答弁を要約し、東串良町議会広報広聴常任委員会が編集したものです。



## 介護難民に対する町の考えは



## 第8期の介護計画で検討する

**【町長】** 高齢者対策で要介護者の施設入所待機者が多く「介護難民」問題がある。そこで、町として何か対策を考えているか。

**【町長】** 本町の特別養護老人施設は「ルーピンの里」がある。ルーピンの里の入所待機者は65名（5月現在）いらっしやるが、なかなか難しいところがある。町は当該事業所に対して、入所待機者解消に向けた取り組みを催促する立場にないため、直接的な対策を講じることはできない。しかし、一つの対応策として、介護者、家族の中での介護の担い手に対する慰労の意味も込めて、介護者福祉手当を年間9万6千円支給している。これは、近隣市町では、実施しておらず、町独自の事業で



牧原 完治 議員



### Q 更なる獣害対策は

ある。いずれにしても、待機者及び家族にとっても大きな問題である。

令和2年度に策定する第8期介護計画の中に反映できるように、検討していきたいと考えている。



### A 捕獲向上のため箱ワナ等、備品の追加購入を行う

**【町長】** 獣害対策について、前回も同僚議員から質問があったが、本町の営農に多大な被害が出ているため再度取り上げる。まず、安留地区のイノシシによる被害であるが、露地野菜はもちろんのことハウス施設の被害で重油の流出等があった。一方、岩弘地区のサルも我慢の限界にある。町でも対策をしているが、更なる対策は考えているか。



### 町長

岩弘地区を中心に野生ザルがたびたび出没している。現在は、効果的な対策もないことから、駆除ではなく、ロケット花火や鳥獣用エアガ

ンによる一時的な追い払いを実施している。

また、イノシシについては、国有林を管轄する森林管理所や鳥獣害対策協議会の方々と協議し、駆除を行っているところだが、昨年度の捕獲数は8頭であった。本年度は、現在までに3頭捕獲している。鳥獣害対策の一層の強化のためにも、捕獲向上のため、箱ワナ追加、そして実態調査のため、夜間でも録画できる自動監視カメラの導入、サル追いや払いのための鳥獣用エアガンの追加、あわせてサル、イ

ノシシ被害対策の先進地視察や鳥獣被害対策の専門家をお招きし、効果的かつ有効な対策を今後検討していく。

イノシシ、サル等の被害においては、今年度、本町でも畜産農家を対象に鳥獣被害に関するアンケートをとったが、年々増加傾向にあり、私自身も町民の皆様から切実な声を聴いており、深刻な状況だと認識している。農林水産課の職員にも強く指示しているが、地域住民と行政が一体となった組織等の構築についても今後検討していく。



イノシシ捕獲用箱ワナ

## Q 地震後に状況把握したか

### A 職員が被害状況の確認を行った



児玉 勇治 議員

**児玉** 5月10日、日向灘を震源とした2回の地震が発生した。1回目は体に感じる程度の揺れ、2回目は本町で震度4と、かなり強い揺れを感じた。役場内での地震に対する対応やこの地震が起きた時の状況、小中学校の地震後の状況把握を尋ねる。

**町長** 学校では、児童は机の下に隠れたようだ。本町地域防災計画では、震度4の場合、情報連絡体制を配備し、情報収集を行うこととしており、5月10日午前8時51分に情報連絡体制を設置した。災害への警戒を行い、被害状況確認のため、職員による人的被害、住家被害、土砂災害等の危険な箇所の巡回を行った。しかし、被害は確認されず、同日午後5時に情報連絡体制



石油備蓄南側に防潮堤がないことが危惧される  
(志布志国家石油備蓄基地)

を解散した。

**児玉** 地震で津波警報が出された場合、避難場所としてどこを思い浮かべたのか知りたいと思った。避難場所・持ち出し物等のアンケートを実施し、津波に備えて欲しい。また、高齢者や災害弱者等の意見を聞き、地震対策の検討会を開くよい機会と捉えられないか。

**町長** 提案の件、検討したいと思う。アンケート実施の場合、提案事項も盛り込み、介護施設や医療機関等とも慎重に協議して実施したい。

**児玉** 国は悪天候が原因となる船舶の衝突や設備の損傷事故が起こる等、防護と対策を検討する40の施設に志布志国家石油備蓄基地を選んだとあったが、正式な連絡が本町にあったか。

**町長** 今のところない。

**児玉** 志布志国家石油備蓄基地で最も危惧していることは、南側だけに防潮堤がないことだ。積極的に要望していくべきではないか。

**町長** 今後も引き続き安全面への対策を要望していききたい。

### Q 柏原にバイクツーリングの憩いの場を開設するのか

#### A 現在のところ正式には聞いていない

**児玉** 土、日限定で柏原の旧本橋百貨店跡をバイクのツーリングを対象にした、憩いの場所を開設したいとの話を聞いたが、町としてこの話を聞いたことがあるか。また、開設しようとした建物は、個人で申請した場合と、同好会

等で申請した場合との補助の違い等があれば、教えて欲しい。

**町長** 現在のところ正式には聞いていない。

また、町単独での補助は考えていない。必ず補助金等がもらえるとは限らないが、NPO法人などを設立して助成金や補助金を活用する方法もある。法人を立ち上げるにしても、NPO法人の収入を当初から助成金・補助金に頼るのではなく、他に収入源を整えた上で自分たちの活動に合致した助成金・補助金があれば申請してみるというスタンスが重要であると思う。

**児玉** 発案者から相談等が行政に求められた場合は、ハード面・ソフト面で協力してもらいたい。柏原が活性化することを望む。





## 選挙公約の実現度と今後の目標は



### 残された課題にも取り組む



瀬戸山 譲一 議員

#### 瀬戸山

町長の出馬時の公約がどれだけ実現できたか、その途上も含めて尋ねる。

#### 町長

ふるさと納税については平成27年度が4100万円であったが、平成30年度には7億1600万円となり17.5倍に増やすことができた。

観光や広報・PRのために地域おこし協力隊員を2名雇用している。

定住促進事業では、平成28年度に第5次定住化促進事業を実施し、46区画の定住貸付用地の整備を行った。

給食費については、平成28年9月から月額2000円の助成を行っている。

平成30年度には中学校にエアコンを導入し、今年度は池之原・柏原両小学校にも導入

を図った。

#### 瀬戸山

これから目玉となる政策目標があれば尋ねる。

#### 町長

本町の総合センターやその他公共施設の老朽化に伴い、町民全てがふれあえるような複合施設を整備したい。

また、今後は農業の後継者不足も懸念されるので新規就農者、Iターン、Uターン者に対しての支援体制の拡充を図りたい。

### 唐仁古墳周辺の郷土誌等、ソフト面の拡充は



動画を発信しているが、郷土誌は今のところ考えていない

#### 瀬戸山

唐仁古墳周辺の古代・中世の歴史的意義を総括できる郷土誌を発行するなど、ソフト面の拡充はできないか尋ねる。

#### 教育長

町内の小学生や一般見学者への文化財の紹介説明など、文化財の魅力を伝えている。そして、古墳めぐりのバスツアーを実施し、AR技術を活用した唐仁古墳群の

動画を発信している。郷土誌の発行は、今のところ考えていない。

#### 瀬戸山

唐仁周辺の歴史的遺産の補修・保存に町が取り組む予定はないか尋ねる。

#### 町長

歴史的価値があるものの保守保存には、文化財指定を受ける条件があり、現在のところ所有者の同意が得られていない。



#### AR技術とは？

現実の情報とデジタル情報を融合させ、人が実際に目に見える現実環境を拡張する技術のこと。



唐仁古墳周辺のソフト面の拡充を！

## 会議録の設置

定例会や臨時会の会議録は、次の町内3箇所に設置しています。また、町のホームページでも見ることができます。

- ☆役場1階ロビー本棚
  - ☆福祉センター
  - ☆総合センター
- ・・・是非、ご覧ください。



【東串良町HP】

## Q 就学援助費、入学準備金の取り扱いは

### A 昨年度から1万円ずつ引き上げた



宮地 利雄 議員

**宮地** 就学援助制度の拡充の問題について、小中学校の入学準備金がそれぞれ1万円ずつ引き上げられたと聞いている。本町の場合はどうか。

**教育長** 昨年度から小中学校とも1万円ずつ引き上げ、小学校で5万600円、中学校で5万7400円となっている。

**宮地** この対象枠を広げることにについて検討していないか。

**教育長** 昨年6月の申請で、4件ほど基準外の世帯があったが、教育委員会で検討し、基準を緩和するよう要綱を改正して、4件とも追加で認定した。

**Q** 会計年度任用職員の処遇改善等の進捗状況は

**A** 条例案を作成中である

**宮地** 会計年度任用職員制度の問題について、新制度移行の準備状況と処遇改善について、現在どこまで進んでいるのか。

**町長** 現在、9月議会への条例案の上げに向けて準備作業を行っている。制度に不備のないよう努めたい。

**宮地** 処遇の改善策というのは、どこまで考えているのか。

**町長** 現在検討中だが、財源の関係や隣接町の状況も踏まえて対応したい。

**Q** 国保税、子どもの均等割廃止は

**A** 財政状況等を検討している

**宮地** 子どもの国保税の均等割制度の廃止について、3月議会では実施の方向で検討したいと、答弁されたが。

**町長** 子どもの均等割保険

税の軽減施策は重要なことと考えている。そこで子どもの均等割額減免を実施している自治体を調査した。なお、令和5年度までに資産割の廃止問題もあり、県と協議を重ねた上で、財政状況等を含めて検討を重ねている。



子どもの均等割を廃止へ

**Q** 要介護認定者の障がい者控除の周知は

**A** 町内にチラシを配布し周知している

**宮地** 要介護の認定を受けている人は、障がい者控除を受けることができるとなっている。本町は、認定書を発行しているのか。

**町長** 特別障がい相当、普通障がい相当、非該当の区分で認定書を交付している。平

成26年度からの5年間の実績として、申請件数が6件のうち、特別障がい相当は4件、普通障がい相当は1件、非該当が1件である。

**宮地** 認定を受ければ、税金が安くなるわけだから、ぜひ広めてほしい。この制度が適用されると思われる、要介護認定者というのは何人になるのか。

**福祉課長** 今年の3月末現在で352名の方が要介護1から5までの認定をされている。その中で300名程度は申請ができる方がいるのではないかと推測している。さらに、実際に税の控除につながる方は10名程度と見込む。

**宮地** 本町の周知徹底はどのようにしているのか。

**税務課長** 例年、申告受付の日程表と併せて、チラシを町内全戸に配布している。チラシには、申告受付時に準備する書類として、障がい者控除対象者認定書については、65歳以上で、身体障がい者手帳交付者と同程度である方の状況等を確認の上、役場福祉課で交付すると記載している。



## 東串良町の財政状況は



### 現在も今後も厳しい状況



小川 香織 議員

**小川** 実質公債比率、経常収支比率、町債残高から本町の財政構造の硬直化は進み、財政運営の自由度がかなり狭まっているが、どのような認識をお持ちか。

**町長** 本町の財政力指数は、県内12番目の財政力であるが、現在も今後についても東串良町の財政状況は厳しい。

**小川** 補助金事業について今後、ここにこ館等の交付金・補助金を活用した拠点事業が補助金の打ち切り等で継続できなくなった場合でも、自立したサービスを提供できる事業はどのくらいあるか。  
**町長** 補助金、助成金がないと、ひとり立ちができる施設はない。  
**小川** 自主財源の確保についての施策を尋ねる。



### 教育環境の整備は

**町長** 定住促進事業と福祉の充実、農林水産業の支援、教育環境の充実、生活環境の改善に取り組む。また観光地の整備、ふるさと納税などの増税対策を講じ、歳出予算の見直しも随時実施していく。



### 両小学校のクーラーは9月までに設置予定

**小川** 児童等を含む交通事故の報道が絶えないが、教育機関での安全対策を尋ねる。

### 教育長

計画的に必要な箇所での立哨指導、校門での通学指導、交通安全協会や学校応援団、その他の関係者の登下校時の立哨指導や巡視等、安全への配慮を心がけている。また、柏原小学校は、学校の隣接地を一部駐車場にする計画も具体化している。

### 小川

小中一貫教育が平成30年度で整備期間を終え、学校現場指導の組織編成となるが、詳しい方向性と計画は。

### 教育長

小中の教師が同じ目標を持ち、中一ギャップの解消や不登校生徒の減少に努

め、9年間を通じた教育課程で系統的な学力向上に全力を挙げたい。

**小川** クーラーの設置状況も含めた計画と進行状況は。

### 教育長

両小学校のクーラーは、9月末までの工事期間を予定している。

### 小川

鹿屋では4月の最高気温が27.7度であった。設置までの熱中症対策と検討は。

### 教育長

各学校での校長判断。今のところ問題があったという報告は聞いてない。

### 小川

熱中症等の報告はないと聞き安心はするが、早急な対策の検討を願う。



### 高齢者や障がい者の生活や健康を考えた取り組みは



### 今後検討していく

**小川** 地域密着型サービスの実施状況と人材確保等について尋ねる。

### 町長

町内の事業所で実施されている地域密着型サービスは、地域密着型通所介護等グループホームと認知症対応型共同生活介護の二つで、全て定員に達している。

人材の確保だが、町はあくまでも保険者なので特段の対策は現段階ではない。

**小川** 本町の介護保険事業の実施状況と今後の見解は。

### 町長

今年度が介護保険の実施調査年。在宅医療・介護連携推進事業を中心とした地域包括ケアシステムの構築を推進し、ころばん体操等や特定健診等の推進で健康寿命の延伸につなげ、要介護状態にならない取り組みにより、将来的に要介護の減少、介護保険料の引き下げにつなげたい。

### 小川

医療と住宅の介護を含めたサービス事業について。

### 福祉課長

今回初めて県より、介護人材確保対策検討地域部会を設置すると通達があった。人材が不足しているということは間違いなく、また、今後在宅介護を進める上で、訪問看護事業が加わることから、今度の第8期の介護計画の中で検討していく予定である。

# Q 過疎債を活用して危険家屋の解体事業を

## A 過疎債の活用は考えていない



西園 貞美 議員

**西園** 過疎対策事業債（過疎債）を活用し、危険家屋解体事業の適用範囲を広げ、道路に面した家屋だけではなく、道路に面していない町内全域の危険家屋も対象となるような考えはないか。

**町長** 危険家屋解体事業補助金の適用範囲を広げ、その財源に過疎債を充てると、過疎債ソフト分での対応になる。過疎債ソフトの本町限度額は、基本3500万円であるが、平成24年から運用の弾力化が実施され、若干の限度額の上乗せがある。例年、限度額いっぱいであり、敬老年金や赤ちゃんすこやか支援事業、子どもの医療費助成、学校給食費等の事業に活用している。仮に、危険家屋解体事業の財源に過疎債ソフト分を充てる



ことになると、先ほどの高齢者や子ども達の事業分への充当ができなくなり、結局は一般財源で充てることとなる。現時点では、適用範囲を広げることが考えていない。

**西園** 補正で3件分90万円組んでいるが、これは過疎債ではなく財源は何から持ってきているのか。

**企画課長** 一般財源を充てている。

**西園** 家屋解体事業については、過疎債を適用できないソフト面だけの事業か、家屋の本体解体事業には適用しないのか。

**企画課長** 過疎債を活用すると、過疎債にはハード分とソフト分がある。もし、過疎債を適用するとすると、ソフト分になる。赤ちゃんや高齢

者の方々の分を削って充てるということになる。結局は一般財源を充てることになるので、現時点では過疎債を家屋解体事業に充てることは考えていない。

**西園** 先般、鹿児島で議員研修があり、過疎債を活用して家屋解体事業が可能ということを知ったが、過疎債でも一般の補助事業はないか。

**企画課長** 補助金に関して、今のところ把握していない。

**町長** 家屋の解体に対する補助事業は今のところない。

**西園** 補助事業がないかもう一回調べて、検討していただきたい。



### 議会を傍聴してみませんか

???傍聴するには???

傍聴人名簿に、氏名・年齢を記入するだけです!!

9月議会は9日からの開会予定です。

議会を傍聴することは、町政を知る良い機会です。ぜひお越しください。

※本会議については防災無線でお知らせします。

## Q 町長のトップセールスの効果は

### A 次につながる有効な手段となっている



泊 重巳 議員

**泊** 町長は就任以来、県、国の行政機関に要望や陳情活動を行い、また企業に向き企業誘致等トップセールスをしているが、本町への行政効果活性化が図られたか尋ねる。

**町長** 町政発展につながる事を目的に、各種要望活動、企業誘致活動等、トップセールスを積極的に実施している。早々に目に見える実績が必ずしも出るわけではないが、トップセールスにおいて直接お会いし、自分の気持ちを伝えることが非常に重要であると思っている。交流を図るためにも最も有効な手段であり、次につながるものだと確信している。

国・県要望活動の効果が図られたのは、台風被害において、ハウス被害における降灰

事業の前倒しによる、事業推進が図られたことである。

また、国会議員の表敬訪問の際に、農林水産業をはじめ各種施策実現に向けた陳情を行い、産地パワーアップ事業<sup>※</sup>特に畜産クラスター事業については申請どおり全て採択をいただいている。

#### ?

#### 畜産クラスター事業とは?

畜産農家をはじめ、地域の関係事業者が連携・結集し、地域ぐるみで高収益型の畜産を実現するための体制のこと。

#### ?

#### 産地パワーアップ事業とは?

TPP等の国際環境の変化にも対応できる収益力の高い産地づくりを進めるため、産地が地域の営農戦略として「産地パワーアップ事業」を定めることにより、その計画に参加する意欲ある農業者等が行う高収益な作物・栽培体系への転換を図るための施設整備、機械・資材の導入等を総合的に国庫事業が支援すること。

## Q 今後、取り組みたい政策は

### A 複合施設の建設を考えている

**泊** この3年の間に、児童生徒への給食費の助成、高校卒業するまで医療費の無料化、農業技術者の採用、地域おこし協力隊の活用、地震・津波対策等、選挙公約に掲げた事はほぼ達成していると思う。

次の町長選挙に出馬すると表明したが、今後どのような政策を考えているか。

**町長** 私の目指す未来像を達成するためにも、次期町長選挙にて町民の信託を得られるよう、引き続き町政を担わせていただきたいと思います。

今後は老朽化した総合センター、老人福祉センター、図書館の問題もある。この機能をもたせ、そして子どもたちを交えた幼稚園も併設した、複合施設ができたらと考えている。



議員

議会事務局へ

ご連絡ください。

定期的に議員全員で町内を巡回し、道路等の危険箇所を調査しています。調査後、意見の集約を行い、町の所管課へ改善要求を行っています。

# 委員会を紹介

今回から広報広聴常任委員会を新しく設置しました。議員の研修会等の活動内容を広く報告し、町民からの意見、要望等を広く聴き、議会活動に反映させることを目的としています。

## これからやる事



小川 香織 副委員長

### 【議会広報紙への新たな挑戦】

議員の責任として様々な研修やセミナー等で学んだことを全体で共有することで、政策提言につなげます。そのことで、議会だよりを通じて町民の皆さんにお知らせします。そしてその編集にも議員自ら参画し議会広報の意義を高めます。



西園 貞美 委員

### 【意見交換会について】

池之原校区と柏原校区に分けて、町づくりへの意見を活発にすることで住民参加型の議会政治を目指します。町民の皆さんと議会との意見交換の場を持ちます。

## これからやりたい事



宮地 利雄 委員

### 【議会のウェブサイトに関する事】

全国各地でインターネットを使い活動状況を報告している自治体が増えています。私たちの議会でもそのことを模索し実現に努めて参ります。

## 委員長就任のあいさつ

この度、新設した広報広聴常任委員会の委員長を拝任いたしました。今回、設立の大きな意義は町民の皆様はに議会の活動内容を詳しくお知らせし透明化を図ることと、話し合う場が設けられることにもあります。

議会だよりについてもおもしろい紙面づくりに努めます。身近な議会として、町民の皆様はに感じていただけるよう励んで参ります。町内に楽しい話題などありましたらお知らせください。取材にも参ります。ご指導、ご鞭撻よろしくお願ひ申し上げます。



委員長  
瀬戸山 譲一

令和元年  
始動

# 広報広聴常任



## 議会の活動の見える化と開かれた議会づくりに

### 校区別意見交換会

- ・この意見交換会はあらかじめ議会が定めた議題について、池之原小学校に係る校区と柏原小学校に係る校区を基本単位として、実施する町民との意見交換会です。
- ・校区別意見交換会は、校区において年に1回実施します。

### 分野別意見交換会

- ・この意見交換会は教育、文化、福祉、産業等の分野ごとに行う意見交換会です。
- ・議会において政策立案等を実施するため必要に応じて開催するほか、町民団体等の要請に応じて開催します。

### 告知&募集

議会では、11月24日と12月1日に校区別意見交換会を計画しています。そこで、意見交換会でのテーマを募集します。どしどしおよせください。

しめきりは、令和元年9月2日です。

テーマ例：地域防災組織の活動について、子育て支援、雇用対策、明るい町づくりへのアイデア、etc.

〈宛 先〉東串良町議会事務局 tel : 0994 (63) 3132  
Fax : 0994 (63) 3138

今回から議会見聞録のコーナーを設けました。

このコーナーでは、議員個々が調査内容や、研修等に参じた内容を報告するものです。

まずは、議長編です。

## 全国町村正副議長研修会

令和元年5月28日に東京で開催された全国町村議会議長会主催の町村議会議長、副議長研修について報告します。

### 研修内容について

研修会は「これからの町村議会を考える」のテーマで全国町村議会議長会の「議員報酬等に関する研究会」委員長江藤俊昭山梨大学准教授と日本地方自治学会理事の牛山久仁彦明治大学教授及び自治体学会の自治体学研究奨励賞を受賞された長野基首都大学准教授による「町村議会議員の議員報酬等のあり方最終報告」について各種調査に基づく意見の発表が行われました。

### 要点

#### ① 現状と課題

① 議員の定数をめぐる状況

地方分権による自治体議会の権限と役割が増大しているにもかかわらず自治体議員の定数が町村において際立って減少しており、定数削減の傾向は議会の存在価値にかかわる重要な問題であり、町村議員の「なり手不足」を加速させている。しかし、このことは自治体議会に対する住民の厳しい目線の反映でもある。

#### ② 町村議会における報酬の課題

議員の報酬は人口規模に応じて大きな開きがあり、平均的には低報酬で「負のスパイラル」の脱却が必要である。

#### ③ 解消するために

◆ 議会活動を活性化し、議員の活動量を増大させる必要

◆ 休日夜間議会など、住民が参加しやすい環境づくり

◆ 報酬額を算定する根拠を示す中で議会についての理解を促進し、議員の「なり手不足」を解消する取り組み  
◆ 議会が行政監視や政策立案といった機能を拡大し、それを住民に説明すること

※このことはあくまでも学者の意見であり、本町議会はこれらを参考に取捨選択して活用していきたいと思えます。

## 求められる住民参画への期待

私は今回の研修会に出席して「これからの町村議会のあり方」や「町村議員のなり手不足」等の問題が、地方自治の危機として全国的に議論されていることを実感しました。

私たちの国は議会制民主主義の下に、地方自治は二元代表制により、議会に対して町の政策と予算を最終的に決定する議決権を与えています。そして、議会が決定した政策と予算が適法・適正に執行されているかを監視する役割と、議会・議員が自らの政策を執行部に提言することが議会の機能であり、使命となります。このことから、議会の使命は地方自治「町づくり」の根幹をなす重要なものです。

そして、この議会は主権者である住民有権者による投票選挙によって選ばれた議員によって構成されるものであり住民が自ら選出した議員に町づくりを委任していることとなります。よって、議会や議員の活動に対する評価や監視は委任した住民が適正に行うことが必要となります。

現在、私たちの町の議会は、定数10名で構成されていますが、年間50億円に及ぶ町民予算（一般会計予算）を的確に把握して精査できるか懸念もあります。しかし、現状において議会が本来の機能を果たすためには研鑽を積みながら議員個々の資質を高めることで責務を果たして行かなくてはなりません。

「町村議員のなり手不足」の問題については、最近政府も課題解決の為に会議を立ち上げました。私たちの町では、今のところ「議員なり手不足」や「議員の定数・報酬」等について特段の問題提起もありませんが、議会は多様化する住民のニーズに応えるために各層の有能な人材が必要です。故郷の町づくり・地域づくりに参画する住民の奮起に期待します。

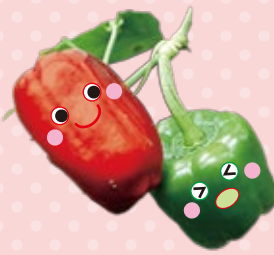


田之畑 稔 議長



東串良のピーマンは鹿児島県のブランド指定を受けていますが、鹿児島県で何番目に指定を受けたでしょうか？

- ① 1番目
- ② 2番目
- ③ 3番目



【応募方法】

- 郵便はがきに、次の事項を書いて議会事務局までお送りください。
  - ・クイズの答え
  - ・住所、氏名、年齢、電話番号
  - ・議会だよりの感想や、町政に対するご意見、議会へのご要望など（ひとことでもいいです。）
- 一家族につき、1枚の応募とさせていただきます。
- 正解者の中から抽選により、3人の方に図書カードをお送りします。
- しめきりは、令和元年10月11日です。（当日消印有効）
- あて先  
〒893-1693 東串良町川西1543 東串良町議会事務局

議会だより  
141号の答え

問題1.② 問題2.② 問題3.②  
応募総数5通、正解者4人、このうち抽選により3人に図書カードを進呈しました。

ふるって  
ご応募ください

## 議会だよりに投稿しませんか



例えば

- 1. この町に住んで感じること（200字程度）
- 2. 議会を傍聴して（感想等）
- 3. 将来の夢（200字程度）
- 4. 東串良町の未来図（図画）
- 5. 自慢のワンショット写真
- 6. イラスト ……など

【応募方法】

東串良町議会事務局まで郵送またはメールで応募してください。（持参可）  
なお、応募者は次の事項を必ず記入してください。  
住所、氏名、年齢（学校名と学年）、電話番号、匿名希望者はペンネーム

【応募先】

〒893-1693 東串良町川西1543番地  
東串良町議会事務局  
メールアドレス：gikai@higashikushira.com

【しめきり】令和元年10月11日必着

【注 意】作品の返品はいたしません。



# 輪和話のひろば

vol.24

このコーナーは、町内のあちらこちらから「ひろがり」や「つながり」を伝える目的で企画しました。名付けて『輪和話のひろば』です。

町民の皆さんに登場していただき、もっと議会だよりを身近に感じてほしいと思います。

また、ご一報いただければ取材に伺います。よろしくお願ひします。



おもてなしの精神で和太鼓を打つことも!

## 輝く町の女性消防隊

今回は、「東串良町消防団女性消防隊」を紹介し、女性ならではの視点で地域防災に関わり、高齢者宅の防火訪問や見守り、救命技術の習得及び普及を図る目的で発足した女性消防隊は今年で約3年目となります。

「住民一人ひとりが自助・共助を迅速かつ的確に実践できるように、防火意識については広報活動に力を入れるとともに、消防隊員と



女性消防隊の皆さん

しての使命感と自覚を持って、本町の消防・防災の一翼を担っていく」という村岡隊長の決意表明とともに現在14名で活動中です。

前年度は、緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練や県女性消防団員研修会に参加するなど、皆さんを重ね火災発生時や地震、風水害といった大規模災害発生時における地域住民の生命や財産を守るために訓練しています。楽しく明るい消防団に入団希望の方は、東串良町役場 総務課にご連絡ください。

## 〜ひまわり〜

笑顔と元気あふれる女性消防隊の皆様でした。今後の活躍も期待されます。総務課では、女性・男性消防隊を随時募集しているとのことでした。ぜひ多くの方に参加して頂き、安心して住める町づくりを目指して頂きたいと思ひます。

取材 小川 香織

## 表紙の案内



表紙の写真は、7月27日に行われた柏原保育園の夏祭り、オープニングの輪踊りを踊っている子ども達です。輪踊りをする子ども達のあまりのかわいさに、アンコールの声が湧き起こり、子ども達は、楽しそうに楽しんでいました。舞台上のお遊戯では、いろんな表情を見せてくれる子ども達に思わず笑みがこぼれました。

## 編集後記

6月末から7月初めにかけての長雨と豪雨。避難勧告や避難指示で、串良川が氾濫か、と肝を冷やした方も多かったのではないのでしょうか。避難所で一夜過ごされた方々いかがでしたでしょうか。

が避難所に届くそうです。屋内の避難所でもテントが各家族に設置され、プライバシーが確保されます。被災者の声を聞いて調整する、なんともすざましい自助・共助ですが、難点も。瓦礫の処理と仮設住宅の建設が大変遅れているとのことでも取り組んで参ります。

さて、「議会だより」の編集では、プロジェクトリーダーが持ち込まれ、「ここここを入れ替えて」「ここはカット」など面白い言い合って完成しました。感想をお寄せ下さい。

宮地 利雄